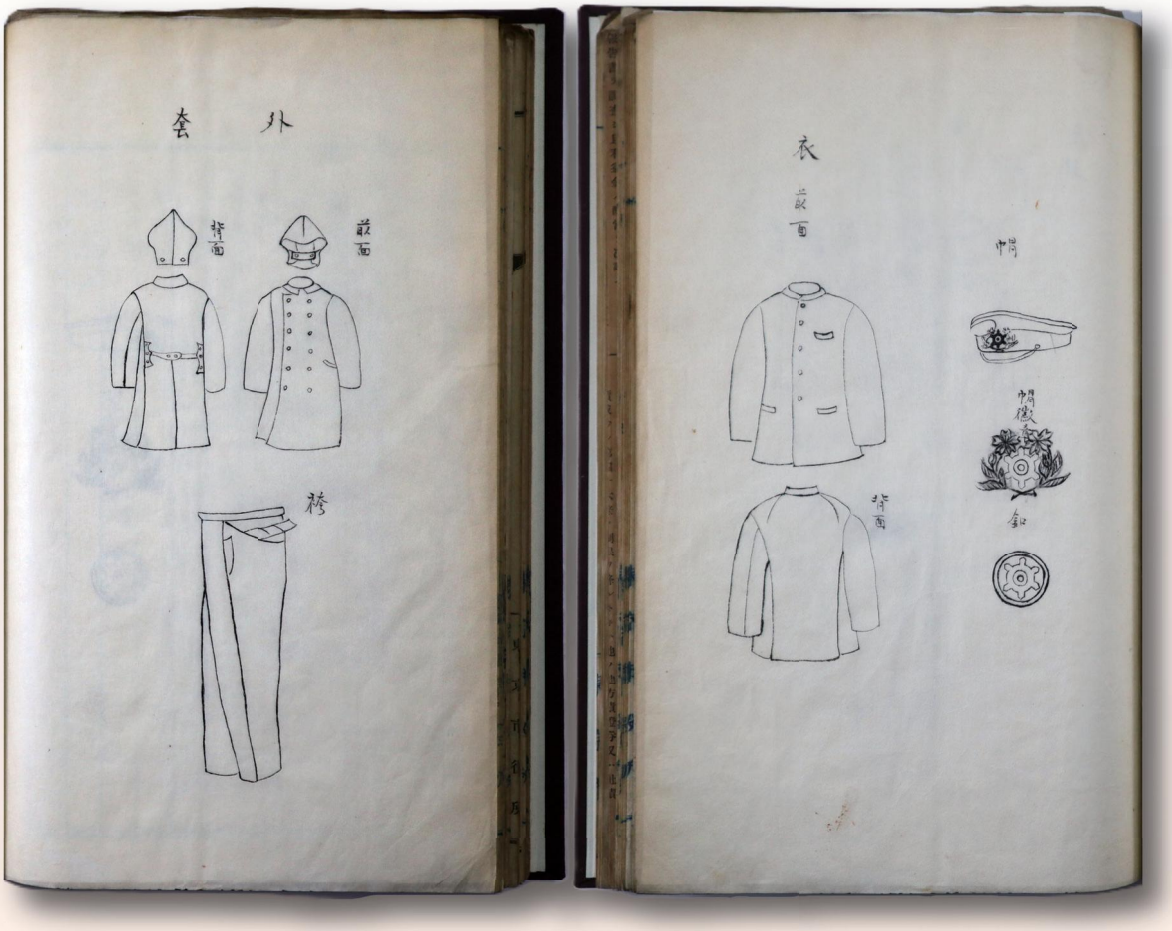
日比谷公園巡視の制服



日比谷公園巡視の制服　明治 36 年（1903）　請求番号：602.D8.10

日比谷公園は、明治36年(1903)に麹町区(現・千代田区)の陸軍練兵場跡地に整備されました。設計の検討は明治26年(1893)から始まり、10年に及ぶ準備期間を経て開園しました。この公園には、園内管理を統括する監督、利用状況を見回る巡視、花壇や植木の手入れを行う園丁が置かれました。

画像は、巡視が着用することとされた制服の図です。東京の中心部に位置する日比谷公園には多くの人々が訪れることが見込まれたため、公園内の秩序を維持するための様々な準備が進められていました。